

- 問1 地球の経度と時差の関係において、本初子午線（0度）にある地点が正午のとき、そこから時間が5時間遅れている南アメリカ大陸西側の地点を通る経度はどれですか。ただし、経度15度につき1時間の時差が生じるものとします。 （2021年 福島県公立入試 類似）

1. 西経15度

2. 西経90度

3. 西経60度

4. 西経75度
- 問2 ある地形図の特定の区間において、水平距離400メートルの間に標高が200メートル付近から約50メートル付近まで緩やかに下降している地形を、垂直な断面として表す場合、その特徴を説明したものとして適切なものはどれですか。 （2023年 長崎県公立入試 類似）

1. 途中で山頂を含んでいるため、断面図の曲線が一度大きく上昇してから下降している。

2. 標高が一定の平地が続いているため、断面図の曲線が水平な直線になっている。

3. 標高の変化が緩やかであるため、等高線の間隔が広がっている区間の様子を示している。

4. 標高が急激に変化しているため、等高線が非常に密に重なっている区間の様子を示している。
- 問3 地形図を利用して実際の距離を計算する際、縮尺の性質を正しく理解しておく必要があります。2万5千分の1の縮尺の地形図に関する説明として、適切なものはどれですか。 （2023年 鳥取県公立入試 類似）

1. 地図上の1センチメートルは、実際の距離では25メートルに相当する。

2. 実際の距離が250メートルである場合、地図上では10センチメートルとして表現される。

3. 実際の距離が1キロメートルである道路は、地図上では4センチメートルの長さで描かれる。

4. 5万分の1の縮尺の地形図と比較すると、同じ範囲をより狭い面積にまとめて表示している。
- 問4 日本（東経135度）と、インド、オーストラリア西岸、アイスランド、アメリカ合衆国東部の各地点を比較したとき、日本で最も早く新しい1日が始まる理由を説明したものとして適切なものを選びなさい。 （2019年 徳島県公立入試 類似）

1. 日本は日付変更線のすぐ西側に位置し、最も早く標準時を制定した国であるため。

2. 地球は西から東へ自転しており、より東に位置する地点ほど太陽が先に昇るため。

3. 本初子午線に近い国ほど、1日の始まりが遅くなるという国際的な取り決めがあるため。

4. 北半球にある国々は、南半球にある国々よりも優先的に時刻が進む仕組みだから。
- 問5 東京からある都市への最短航路（大圏航路）を調べるために、正距方位図法を用いることの利点と、他の図法との違いについての説明として正しいものはどれですか。 （2025年 福岡県公立入試 類似）

1. 正距方位図法はどの地点間を直線で結んでも、その方位が常に正しくなる特性を持っている。

2. メルカトル図法は緯線と経線が直交するため、図上の直線が常に最短距離を示している。

3. 正距方位図法では中心の東京から引いた直線が最短航路となるが、メルカトル図法での直線は最短航路とは限らない。

4. 正距方位図法は面積が正しく表されるため、東京から見た各国の大きさを比較するのに最も適している。
- 問6 緯度と経度によって世界を区分した統計資料において、東経90度から180度、かつ南緯0度から70度の範囲に位置する地域の説明として、適切なものはどれですか。 （2024年 秋田県公立入試 類似）

1. 本初子午線より西側に位置し、南米大陸の主要な国々が含まれる範囲である。

2. 北半球に位置し、東経の範囲に日本や朝鮮半島がすべて含まれる範囲である。

3. 赤道が通過するインドネシアや、その南側に広がるオーストラリア大陸が含まれる範囲である。

4. 日付変更線の西側に位置し、東南アジアから北極点までを含む北緯の範囲である。
- 問7 緯度0度を示す緯線の特徴として、最も適切な説明はどれか。 （2017年 北海道公立入試 類似）

1. 地球を南北に分ける境界線である

2. 緯度66.6度以上の高緯度地域を分ける線である

3. イギリスの旧グリニッジ天文台を通る経度の基準線である

4. 太陽が真上を通る北限を示す線である
- 問8 地形図から断面図を作成する際、断面図上の線の傾き（勾配）は何によって決まりますか。地形図の特徴と断面図の関係について述べたものとして、最も適切な理由を選びなさい。 （2017年 長崎県公立入試 類似）

1. 地形図に記載されている地図記号の種類によって、断面図の傾きが決定される。

2. 地形図上における等高線の数値が大きいほど、断面図の傾きは必ず急になる。

3. 地形図の縮尺が1万分1であれば、2万5千分の1の場合よりも常に傾きが緩やかになる。

4. 地形図上における等高線の間隔が狭いほど、断面図の傾きは急になる。
- 問9 地球上の位置を示す「南半球」という言葉の定義と、その特徴について説明した文として最も適切なものを選びなさい。 （2023年 山口県公立入試 類似）

1. 本初子午線を基準として、地球の西側に位置する範囲のことである。

2. 北極点と南極点を結ぶ線を基準に、ユーラシア大陸が含まれる範囲のことである。

3. 本初子午線を基準として、地球の東側に位置する範囲のことである。

4. 赤道を基準として、地球の南側に位置する範囲のことである。
- 問10 2万5千分の1の地形図において、ある地点から別の地点の方位を判定する方法について説明したものとして、最も適切な記述はどれですか。 （2017年 埼玉県公立入試 類似）

1. 磁石が指す「磁北」が常に図面の真上になるよう作られているため、磁針の向きに従って判定する。

2. 高等学校や神社などの特定の地図記号は、常に建物の正面が南を向くように配置されているため、これを基準に判定する。

3. 図面の上方が北を示す原則に基づき、基準点から見て右下方向は南東、左上方向は北西と判定する。

4. 地形図に描かれた道路や線路の延びる方向を基準として、主要な建物がある方向を東と定めて判定する。
- 問11 日本の標準時子午線（東経135度）上の地点をある日の午前10時20分に出発した飛行機が、13時間40分かけてアメリカ合衆国のニューヨーク（西経75度）に到着しました。到着した時のニューヨークの現地時刻として正しいものを選択肢から選びなさい。 （2017年 鳥取県公立入試 類似）

1. 出発の翌日の午前10時00分

2. 出発と同日の午後10時00分

3. 出発と同日の午前6時20分

4. 出発と同日の午前10時00分
- 問12 同じ実際の土地の範囲を「二万五千分の一」の地形図と「五万分の一」の地形図で比較した場合、それぞれの地形図上に描かれた面積の関係について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 （2016年 京都府公立入試 類似）

1. 五万分の一の地形図上の面積は、二万五千分の一の地形図上の面積の四倍になる

2. 五万分の一の地形図上の面積は、二万五千分の一の地形図上の面積の二倍になる

3. 五万分の一の地形図上の面積は、二万五千分の一の地形図上の面積の四分の一になる

4. 五万分の一の地形図上の面積は、二万五千分の一の地形図上の面積の二分の一になる
- 問13 日本の標準時子午線が通る兵庫県明石市（東経135度）の「対蹠点」について、その地点の位置と日本との時差を説明した文として最も適切なものはどれですか。 （2020年 熊本県公立入試 類似）

1. 12時間の時差があり、東経45度の経線上に位置する。

2. 時差はなく、本初子午線が通るイギリスの旧グリニッジ天文台付近に位置する。

3. 12時間の時差があり、西経45度の経線上に位置する。

4. 24時間の時差があり、西経135度の経線上に位置する。